

ゆっくら通信

社会福祉法人ゆっくら
〒301-0834
茨城県龍ケ崎市古城 3204
電話番号 0297-85-4301
<http://yukkora.jp/>



～福祉国家はどこに？①～

社会福祉法人ゆっくら 理事長 杉江 彰

前号で「営利法人と非営利法人」について考えました。営利法人が福祉の分野に大量に進出してきたのは、介護保険法と社会福祉法以降の21世紀になってからです。

歴史を大きく振り返ってみると、世界では、19世紀までは「自由主義」といわれる資本主義が世界的に伸びていって、軍事力をバックに植民地争奪や勢力争いの時代でした。日本では「富国強兵」のスローガンで、産業、軍事力が優先されました。江戸時代からあった救貧的、慈恵的な制度はかろうじて維持されましたが、福祉は進みませんでした。

20世紀になって世界大戦が2回にわたってあって、その反省も踏まえて「福祉国家」構想が北欧から始まり、ついには第二次世界大戦後に世界的な流れとなりました。日本も1972年を「福祉元年」と名付け、本格的に福祉国家の方向に踏み出しました。

ところが、右肩上がりの経済成長が止まった1980年代から「新自由主義」というやり方が世界的に広がって、企業活動を優先して福祉に制限が加わり始めました。これが今日まで続いていて、日本国内の福祉国家志向は20年も経たずに修正されています。「新自由主義」か「福祉国家」かという対立が今でもあると考えます。

～ともだち村：職員紹介～

昨年の2月より入職し、ともだち村の森のキッチンでベテラン調理師の秋元さん、大沢さんと共に給食とグループホームの食事作りに携わっています。厨房の仕事に入ってくれているメンバーさんは皆明るく一生懸命で、とても楽しく厨房の仕事に従事しています。調理師さんはともだち村の畑で採れた野菜を取り入れたり、思考錯誤しながらメニューを考えています。これからも皆さんに喜んで頂ける食事作りが出来るよう、頑張りたいと思いますので宜しくお願い致します。
就労継続支援B型 ともだち村 小柳麻美

いつも大変お世話になっております。山中です。

私はともだち村でブルーベリー等の生産製造、会計等の事務に携わっております。初めてのことばかりで、毎日試行錯誤しながら、味は勿論、慎重に丁寧に、怪我のないように取り組んでおります。そしてメンバーさん含め、協力し合いながら、おかげ様で素敵な日々を送ることができております。今後も皆さんの人生が豊かになるよう、日々精進し、初心を忘れず、支援していけたらと思っております。

今後ともどうぞよろしくお願い致します。

皆様初めまして。ともだち村畑部門に昨年の6月より入職させていただきブルーベリー園の管理等に携わらせていただいております中村と申します。

入職した当初はブルーベリーの収穫直前、お仕事としての畑作業は初めてという緊張の中メンバー様と関わりながら業務を行っていました。業務、メンバー様との関わりに少し慣れてはきましたが、まだまだ未熟者です。今現在、おからパウダーのリニューアルに挑戦しこれから畑部門を安心して任せてもらえるように頑張っていきたいと思っております。皆様、今後ともよろしく願い申し上げます。



大好評 ともだち村製 おからパウダー

～「心の豊かさ」～

グループホーム ボランペの家 大兼政 友介

ボランペの家で昨年9月から働いております。

経歴は障がい者福祉で20年位働いてきました。この度、ご縁があり、大阪府からつくばみらい市に移住し、現在に至ります。

ボランペでの私の仕事はグループホーム3棟の管理です。

具体的には①メンバーの健康管理（通院同行や食生活への配慮） ②共同生活での困りごとへのサポートやルールの確認 ③金銭・建物管理等を担っています。

グループホームの人数は3人の男子寮と2人の女子寮と12人の男女独立型の寮の管理です。昨今、全国的にもグループホームは増えてきたように思いますが、まだまだ、数は足りない現状です。

さて、日本の家族制度では近代まで高齢者や障がい者は家族が面倒を見るものだという考え方や制度設計がありました。

その後、経済成長を経て生活様式が近代化、大家族から核家族へと変化しました。

現在では、福祉サービスが多様化し、「入所型施設」そして時を経て、『地域で障がい者の自立を』というニーズが高まりグループホームが始まりました。

現在では国も「障がい者の自立」に責任を持つことになっております。

ゆっくとも16年の歴史で事業が多様化し、大きくなったのではないのでしょうか。

私の1年目の仕事はメンバーの好きな事を知ることです。

私は必ずしも必要でないものが、人生を豊かにすると考えています。

例えば、スポーツがなくても、人は生きていけます。

映画がなくても、人は生きていけます。しかし、人生は思い出づくり。

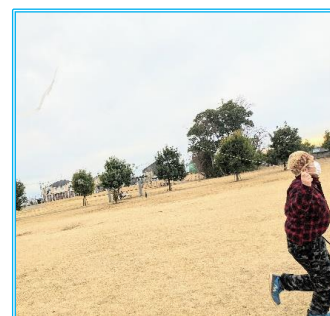
「ああ～昔、〇〇っていう人と一緒に飯食ったな、楽しかったな」
っていう思い出ができる。

それは、人生において直接的に役立つものではないです。

でも、間違いなく人生を豊かにしてくれるものです。

昨年度は、グループホームの活動でクリスマスツリー制作や凧を作って凧揚げをしました。

今年度の春はコロナ対策をしながら、桜の下でバーベキューをと考えています。



～フレッシュグリーンの商品部門～

就労継続支援B型 フレッシュグリーン 村上明美



介護職10年を経て発達障害のある息子が高校生になり、就労継続支援事業所に興味を持ち2019年6月よりフレッシュグリーンの園芸部門で、同年11月より食品部門でお世話になっていました。やる事・見る事・聞く事が初めての事ばかりでしたが職員の皆さんメンバーの皆さんに優しくして頂き今日に至っています。

2020年になり新型コロナウイルスの流行によりイベントが相次いで中止になった中で阿見の直売所の姉妹店がある東京板橋でカトル・カールやフィナンシェの販売、牛久市にある『ポケットファームどきどき』でプリン販売、みらい平にある『コミュニティセンター』でクッキー、カトル・カール、フィナンシェ、ブルーベリージャムの販売がスタートしました。製造量が増え大変な事も有りますが職員・メンバーの皆さんと協力しながら楽しく美味しいものを一緒に作っていきたく思います。



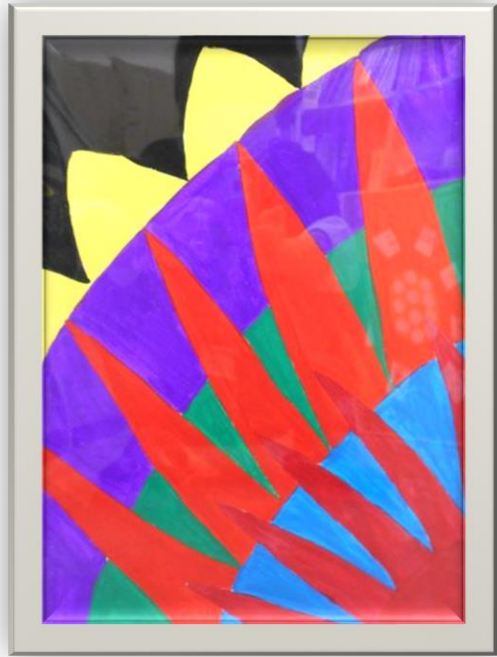
カトル・カール
製造風景

レモン・イチゴ・オレンジ・チョコ・さくら
5種類の味が楽しめます。

地域活動支援センターわかばの作品紹介



S・Hさんの作品
タイトル「いかれたロボット」



T・Kさんの作品
タイトル「太陽」

「ダリアの咲くところ」

憂鬱な朝に陽光があふれる
灰色の霧が陽射しに焼かれて
記憶の中で皇帝ダリアの花が咲いた
棒のように伸びた長身の体は
白い紐で黒いフェンスに結ばれて
薄紫色の花びらを大きく広げていた
背が高く綺麗な花なのに
ぼくは好きになれなかった
自信を持ってずに比べてばかりの
ぼくの陳腐な思い出の中で
見上げるばかりの見事な花は
追いかけても追いつけない
他人の背中のように妬ましかった
昼時になると陽射しはいや増して
上着の中で体は熱を帯びる
ぼくは友だちに会いに出かけていた
待ち合わせ場所が近くなると
見知った仲間たちはぼくに手をふった
記憶の中で再び皇帝ダリアが咲いた
遠くからでも親しみが届くように
高く高く晴天に包まれて
薄紫色の花びらを広げていた



地域活動支援センターわかば
M・Aさん

～第20回チャレンジアートフェスティバルを終えて～



今回のチャレンジアートフェスティバルはコロナ禍中でもあり、パフォーマンス発表はなく展示発表のみでした。それでも我々わかばメンバーの何人かで地元を中心に活躍なされている「うたうたいりりい」さんに我々が自作した詞に曲をつけてもらい、演奏を聴かせてもらい、そしてインタビューを受けるなどの共同制作を体験させていただきました。その様子を映像作品としてスライドで上映するという展示部門への参加もあったのです。

わかば全体では例年どおり、絵画作品、文芸作品などを発表し、会期中に現場に足を運んだりしました。

フェスティバルなどのイベントができるという事には「間テクスト性」があります。前回、ゆっこら通信にアールブリット（生命の芸術）として芸術表現のかけがえのなさについて言及しましたが今回のようにコラボレーションをさせてもらいと人間の交差について感じるものがあります。テクストとは「織物」を意味する言葉です。中島みゆきさんの歌に「糸」というのがあるけれども寓意的に言えばチャレンジアートフェスティバルならば各々が紡ぎだす作品が縦の糸になり、その綾を横の糸になり受ける人がいて渾然一体とした夢が編まれてカラフルな祭りが出来上がる。誰かの傷を庇う幸せのハンカチが生まれる。（詩人だろ・・・）

地域活動支援センターわかば K・Tさん

だからこれはみんなへ、そして一人一人に言いたいんだ。君が紡ぐ糸は、君が夢を編み上げようとする心は他の誰かのものとは取り替えがきかないのさ。だって、そうだろ。生命の芸術さ、値段なんかつけられない。商品じゃないんだからね。くだらない言説に惑わされないで欲しい。労働市場における君の労働力の価値がどうたら、タレントの容姿の劣化における商品価値がなんたら、とか、どうでもいいことだろ、そんなこと。

冷たくて嫌な言い方が罷り通る時代さ。『君の替わりなんていくらでもいるさ』とかね・・・。

誰が何と言おうが最高のアートなんだろう？ だったらずっと続けりゃいい。

君の手持ちの糸が切れてしまっても、君が夢なかばで倒れてしまっても、誰かが君を受け継ぎ君の夢を編み上げてくれるさ。いつかでかい夢を見せてくれ。楽しみにしているよ。

—追伸—

我々、ジ・エメラルダスは今回、映像作品でチャレンジアートフェスティバルに参加しました。継続は力なり。

（*チャレンジアートフェスティバルで上映された映像作品をご覧になりたい方は、作品を貸し出すことができますので、地域活動支援センターわかばまでご連絡ください。）



| 事業所名 | 電話番号 | 所在地 |
|--------------|---------------|--------------------------------|
| 本部 | 0297-85-4301 | 〒301-0834 龍ヶ崎市古城3204 2F |
| ゆうあいワークイン | 0297-64-1335 | 〒301-0005 龍ヶ崎市川原代町2422-10 |
| 花農場 | 0297-64-1393 | 〒301-0005 龍ヶ崎市川原代町2422-11 |
| 古城の家 | 0297-85-4304 | 〒301-0834 龍ヶ崎市古城3204 |
| ともだち村 | 0297-58-5201 | 〒300-2307 つくばみらい市板橋2147-1 |
| ふれんず(本部) | (板橋マリーナへ) | 〒300-2312 つくばみらい市神生530 きらくやま内 |
| ふれんず(板橋マリーナ) | 0297-58-0466 | 〒300-2307 つくばみらい市板橋2147-4 |
| ポランペの家 | 0297-57-0756 | 〒300-2307 つくばみらい市板橋2147-4 |
| 相談支援事業所マリーナ | 0297-58-3670 | 〒300-2307 つくばみらい市板橋2147-4 |
| わかば | 029-836-8544 | 〒305-0861 つくば市台町 1-2-2 福祉センター内 |
| フレッシュグリーン | 029-875-3680 | 〒305-0861 つくば市谷田部4701-2 |
| やたべ | 080-7163-1576 | 〒305-0861 つくば市台町 1-2-2 福祉センター内 |